

感染症発生動向調査情報(週報)

2014年41週(10月06日～10月12日)

山梨県内流行情報

9月初旬から全国の報告数が増加傾向にあったRSウイルス感染症の県内の定点あたり報告数は、先週の0.29から今週は0.17と若干減少しました。例年、秋から冬にかけて流行しやすい傾向にあるRSウイルス感染症は、接触感染・飛沫感染し、発熱、咳、鼻汁など上気道炎症状が特徴的な感染症で、多くは軽症で済みますが、基礎疾患のある小児や乳児(特に生後数週間～数ヶ月間)が感染すると、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあるので注意が必要です。今週は、感染症の大きな動向の変化はありませんが、朝晩だいぶ冷え込むようになりました。例年、冬を中心に流行しやすいインフルエンザや胃腸炎などが本格的に流行する前に、改めて家族全員で手洗い、うがい、咳エチケット(マスク着用)等を励行するとともに、バランスのとれた食事や十分な食事を心掛けるなど、体調管理に留意しましょう。【今週の警報】なし / 【今週の注意報】なし

富士・東部管内流行情報

今後も引き続き、手洗いうがいを励行し、感染予防に努めましょう。また、体調が悪い時は無理をせず、早めに医療機関を受診しましょう。

定点報告の感染症

定点・・・定点あたり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	278	0.06	2946	0.94	837	0.27	3996	1.28	9743	3.12	1953	0.63
山梨県	-	-	4	0.17	2	0.08	7	0.29	46	1.92	10	0.42
中北	-	-	4	0.5	-	-	2	0.25	23	2.88	2	0.25
中北峡北	-	-	-	-	-	-	3	0.6	9	1.8	2	0.4
峡東	-	-	-	-	-	-	1	0.25	3	0.75	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	1	0.5	1	0.5	-	-
富士・東部	-	-	-	-	2	0.4	-	-	10	2	5	1
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	2436	0.78	455	0.15	1788	0.57	37	0.01	1178	0.38	884	0.28
山梨県	-	-	1	0.04	7	0.29	-	-	1	0.04	1	0.04
中北	-	-	-	-	1	0.13	-	-	1	0.13	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.2	6	1.2	-	-	-	-	1	0.2
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	9	0.01	334	0.49	10	0.02	24	0.05	158	0.33	3	0.01
山梨県	-	-	3	0.33	-	-	-	-	1	0.1	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-
中北峡北	-	-	3	1.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	41週		40週		39週		38週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	減少しています	平年並みです	0.17	4	0.29	7	0.21	5	0.29	7
咽頭結膜熱	横ばいです	平年並みです	0.08	2	0.04	1	0.08	2	0.29	7
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.29	7	0.5	12	0.21	5	0.5	12
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	1.92	46	2.17	52	1.79	43	1.75	42
水痘	横ばいです	平年並みです	0.42	10	0.29	7	0.21	5	0.13	3
手足口病	-	-	-	-	0.25	6	0.08	2	0.46	11
伝染性紅斑	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	0.04	1	-	-
突発性発疹	やや減少しています	平年並みです	0.29	7	0.38	9	0.25	6	0.25	6
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.08	2	0.25	6	0.92	22
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.04	1	0.04	1	0.04	1	0.17	4
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.33	3	0.22	2	0.33	3	0.22	2
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	0.1	1	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	横ばいです	平年並みです	0.1	1	0.1	1	-	-	0.1	1
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	女	82
二類感染症	結核	峡南	男	82
二類感染症	結核	中北	男	78
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	中北	女	19
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	中北	男	43